

	第 1 予想	第 2 予想	第 3 予想
第 1 問	仕訳		
	<p>第 1 問では毎回、仕訳が 5 問出題されます。過去問対策が非常に効果的なので、簿記検定ナビの「仕訳問題対策（無料）」や市販の教材・アプリなどを使って対策しておきましょう。</p>		
第 2 問	株主資本等変動計算書	銀行勘定調整表	有価証券
	<p>第 2 問では、様々な論点の問題が出題されます。直近の試験では…第 142 回・第 145 回で株主資本等変動計算書、第 143 回・第 150 回で固定資産、第 144 回で商品売買、第 146 回で銀行勘定調整表、第 147 回で合併&連結、第 148 回で有価証券、第 149 回で外貨建取引が出題されています。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第 1 予想の<u>株主資本等変動計算書</u>を出題しています。準備金積立額の計算やその他有価証券の税効果会計の処理などはかなり難しいですが、次に出題される場合はこれぐらいのレベルになる可能性もじゅうぶん考えられます。万全の対策をしておきましょう。</p>		
第 3 問	財務諸表（個別）	連結会計	精算表（個別）
	<p>第 3 問では、財務諸表・精算表の作成問題や連結会計などが出題されます。第 151 回に関しては、第 137 回～第 140 回・第 142 回・第 143 回・第 145 回・第 147 回・第 150 回と、ここ最近よく出題されている財務諸表の作成問題が出題される可能性が高いです。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第 1 予想の<u>財務諸表（サービス業に関する損益計算書）</u>の作成問題を出題しています。かなり難しめに作りましたので、1 回目は目標点数が取れなくても気にする必要はありません。2 回目で満点が取れるように、間違えたところをきちんと復習しておきましょう。</p> <p>※ <u>連結会計</u>が出題される可能性もじゅうぶんあります。連結精算表は出題済みなので、第 151 回で出題される場合は連結財務諸表の可能性が高いです。万全の対策をしておきましょう。</p>		
第 4 問	標準原価計算	部門別原価計算	単純総合原価計算
	<p>第 4 問では、費目別計算や単純個別原価計算、部門別原価計算、本社工場会計、標準原価計算などが出題されます。出題パターンに規則性がなく、ピンポイントで予想するのは難しいので、なるべくヤマをはずしにまんべんなく対策することをおすすめします。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第 1 予想の<u>標準原価計算</u>の問題を出題しています。能率差異は「変動費のみ（本問）」「変動費+固定費」の 2 パターンがあります。改めて確認しておきましょう。</p>		
第 5 問	等級別総合原価計算	標準原価計算	単純総合原価計算
	<p>第 5 問では、総合原価計算や標準原価計算、直接原価計算などが出題されますが、第 151 回はなに出てもおかしくない状況です。第 4 問と同様に、なるべくヤマをはずしにまんべんなく対策することをおすすめします。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第 1 予想の<u>等級別総合原価計算</u>の問題を出題しています。投入のタイミングが異なる 3 つの材料と加工費配賦差異の処理がポイントです。</p>		

1 回目の目標点数：62 点（12・12・10・16・12）、2 回目の目標点数：96 点（20・18・18・20・20）

※ 第 151 回日商簿記 2 級に関する詳細な出題予想は、[簿記検定ナビの試験問題予想](#)ページでご確認いただけます。過去の出題実績や対策のポイントなども各問題別にまとめているので、ぜひ一度ご覧ください。